

「釜石の艦砲射撃」

釜石は、終戦間近の昭和20年7月14日と8月9日の二度にわたる艦砲射撃と空襲により壊滅的な被害を受け、多くの人命と財産を失いました。当時の記録と艦砲射撃による被災状況を示す資料を展示し、戦争による悲劇を二度と繰り返さないよう次世代へ伝えていきます。

期間 7月14日(火)～8月31日(月)

9時30分～16時30分
(最終入館：16時)

※企画展開催中は毎日開館

場所 釜石市郷土資料館 企画展示室

展示内容

〈特別展示〉

- ・砲弾の破片に突き破られた「すま」2枚 それに関する新聞記事
- ・艦砲射撃の紙芝居 (故 鈴木洋一さん作)
- ・釜石製鉄所を中心とした被害の写真
- ・戦艦サウスダコタなど米軍艦隊の解説パネル
- ・F-13写真偵察機解説
- ・紙および布の日章旗
- ・全国戦災主要都市位置図
- ・進駐軍・県教育関係文書つづり他

問い合わせ
釜石市郷土資料館 ☎22-2046

小川有紀子ヴァイオリン・コンサート ～やさしいベートーヴェン曲集～ 開催のお知らせ

今年生誕250年のベートーヴェンの名曲を、仙台フィルハーモニー管弦楽団第2バイオリン副首席奏者の小川有紀子さんによる楽しい解説付きでお楽しみください。

(感染症対策のため、ホールAのステージ上に間隔を開けて客席を設置し、客席数を限定して行います)

出演	小川有紀子 (バイオリン) 高橋 麻子 (ピアノ)
公演日	2020年7月19日(日) 開場13時30分 開演14時
場所	釜石市民ホールTETTO ホールA ステージ上 (70席限定)
入場料	全席自由 一般1,500円、高校生以下500円 当日各200円増 ※未就学児無料
チケット販売	釜石市民ホールTETTO、 東山堂釜石事業センター、 イオンスーパーセンター釜石店 他



小川有紀子さん
(バイオリン)



高橋麻子さん
(ピアノ)

問い合わせ 釜石市民ホールTETTO ☎22-2266

胆大心小

たんだいしんしょう…強い勇氣、大きな志と共に、細やかな思いやりの心で真の復興へ

古閑裕而さん作曲、 県内最古の釜石市民歌

新型コロナウイルスの影響で緊張感漂う生活が続く中で、NHKの連続テレビ小説「エール」を視聴するのが日々の癒しとなっています。主人公古山裕一のモデルは「オリンピック・マーチ」「長崎の鐘」「栄冠は君に輝く」などで知られる作曲家の古閑裕而さんというところをご存じの方も多いと思いますが、通称「愛の鐘」で皆さんにもおなじみの釜石市民歌もまた古閑さんの作曲であることはご存じでしょうか。古閑さんのメロディーと広瀬喜志さん作の詞が、この曲と釜石市が誕生した83年前(昭和12年)の情景を想起させます。今日にも通じる釜石の姿、また、将来に大きく羽ばたく希望を歌った曲だとあらためて感じています。

新型コロナウイルスの終息には時間がかかり、新しい生活様式に則った暮らし方をしていかなければならない中ですが、この曲から元気を貰い、新しい釜石のまちづくりに向かっていく思いを新たにしています。

※現存している中

釜石市長 野田武則

